

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
1	①豊かなくらしとしごとを創る	数値目標 「新卒者の就職者数」について	新卒者の就職者数26人⇒30人とあるが、具体的な取組等はあるのかご教授願いたい。	毎年6月頃に、大分県立三重総合高等学校3年生の就職希望者とその保護者を対象に、市内立地企業の合同説明会を開催しています。これは、市と豊後大野公共職業安定所の共催で、市商工会や市経済同友会、三重総合高校の協力も得ながら実施しています。
2	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,1「安全・安心農業推進事業」について	「安全安心」という主題は、他の事業、例えば商工観光課所管のブランド認証事業などとの連携(有機に特化した農産品の開発)も可能ではないかと思えます。 土壌分析という狭い枠に留まらず、積極的かつ先鋭的な展開を望みます。	令和4年4月に農業の環境負荷低減をめざす「みどりの食料システム戦略」を推進する新法が成立しました。農林漁業及び食品産業の持続的な発展、環境への負荷の少ない健全な経済の発展等を図るため、化学肥料、農薬等の低減や省エネルギー機器の導入促進など多岐にわたる目標が掲げられています。 土壌分析の取組もその一つであります。豊後大野市ブランド認証基準には、「信頼性・安全性」や「品質等」の認証基準もありますので、土壌分析等により高品質な農産加工品であることが証明できれば、加工品製造事業者の申請によりブランド認証することができます。今後もブランド認証事業との連携を積極的にしてまいりたいと考えます。
3	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,2「新規就農支援交付金事業」について	対象年齢を50～55歳としている理由は？	国の支援制度(49歳以下)の対象とならない新規就農者を対象に市単独事業として制度設計したため、現在の対象年齢となっています。56歳から65歳は市単独事業の生涯現役世代育成支援交付金で支援してまいります。
4	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,4「農業次世代人材投資事業補助事業」について	資金の交付よりも、税制面での優遇措置などの方が有効かと思えます。	本事業は国の支援制度であり、就農直後の経営確立を支援する資金です。令和4年度の新規就農者からは経営開始資金事業が新規にスタートしました。この次世代人材投資事業はこれまでも多くの新規就農者が活用している事業となっています。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
5	①豊かな暮らしと仕事を創る	基本的方向①-1 取組内容No,5「新農業者協議会補助事業」について	所属会員が自ら希望して行う活動に対して行政が手助けするという事であればいいが、行政の側が、研修を実施するので来ませんか、先進地に研修に行きませんか と誘いをかける状況であれば見直した方がいいと思います。	新農業者協議会については、新規就農者の多くが移住者である本市において、農業者同士の繋がりや情報交換の場を提供する目的で設置されました。事業内容については、会員である農業者が役員会等でお互いのアンケート結果等をもとに企画立案しております。
6	①豊かな暮らしと仕事を創る	基本的方向①-1 取組内容No,6「女性就農者確保対策事業補助事業」について	「女性」に限定する理由と、過去、農村女性組織連絡協議会という組織があったが、現在どうなっているのか教えて下さい。	女性が農業に従事する際、環境に対しての不安は大きく、女性を受け入れる経営体に女性が作業しやすい環境を整備してもらう事業となっております。 市農村女性連絡協議会については、平成26年8月に解散しております。その活動は現在、大分県農村漁村女性ネットワーク（現大分AFFネットワーク）に引き継がれています。
7	①豊かな暮らしと仕事を創る	基本的方向①-1 取組内容No,6「女性就農者確保対策事業補助事業」について	目標値1は低くないだろうか？他の事業も含め、より女性に比重を置いた施策が必要と考える。	本事業は令和2年度に創設された県事業であり、対象経営体が限定されることからこの目標値を設定しております。今後も女性に限らず幅広く新規就農者の確保に努めてまいります。
8	①豊かな暮らしと仕事を創る	基本的方向①-1 取組内容No,9「JAおおいたぶんど大野生産部会補助事業」について	行政による支援ありきではなく、まずJA自身が補助を受けずとも活動できるように自立していくことが肝要だと思います。	本事業につきましては、JA生産部会の育成強化と、系統共販体制の強化を図り、本市の産地収益力の向上に資することを目的として補助金を支出するものであり、各部会の生産性向上に向けた栽培技術研修会の実施や販売促進活動等の経費として使用されています。 自立した活動ができる組織育成が目標ですが、農業団体であるJAおおいたと連携を強化し、今後とも組織育成に努めてまいりたいと考えております。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
9	①豊かな暮らしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,10「園芸産地整備事業」について	事業実施品目として挙げられた作物の選定理由を教えてください。	農家個々や生産者団体等（JA部会）からの要望に対し、国・県・市各補助事業の要領、要綱に定められた要件を満たしたものに対し、県市の重点推進品目を中心として支援を行っています。
10	①豊かな暮らしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,10「園芸産地整備事業」ほか「戦略品目産地化プロジェクト支援事業」「農業次世代人材投資事業補助事業」について	高収益園芸品目への転換支援強化が儲かる農業の育成、新規就農者の確保、異業種法人の参入等につながると考えている。市場動向や将来性を考慮したうえで、事業実施品目の拡充（果樹品目）は検討できないか？ 大分県振興局、農業大学校との連携について。	第4次農業振興計画（R3～7年度）を策定し取り組んでおり、計画の中で園芸重点推進品目として、野菜6品目、花き2品目、果樹2品目を選定し、農家所得向上を目的として品目を組み合わせた複合経営を推進しています。令和6年度において中間年の評価を行うとともに、第5次農業振興計画策定に向けた準備を行う中で、推進品目の選定を行っていきたいと考えます。 また、計画策定においては、大分県、農業団体（JA）と連携してまいります。
11	①豊かな暮らしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,11「営農普及サポート支援事業」について	令和2年度の決算概要書兼事務事業評価シート151～152頁を見る限り、真に効果的かどうか疑問です。本事業を実施しなさいと、財源付で国や県から指導があったならともかく、そうでないなら廃止も視野にいられたほうが良いと思います。	令和2年度以降、コロナ禍において、個別訪問による営農指導や集合による研修会等が満足に行えない時期がございましたが、生産者からは営農指導の強化は必要だという多くの声をいただいているところでありますので、WITHコロナの中で新たな営農普及サポート体制を構築してまいります。
12	①豊かな暮らしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,12「流通・販売戦略推進事業」No,13「ブランド認証・特産品PR事業」について	積極的なSNSの活用等による営業戦略の再考により「大分の野菜畑豊後大野」の認知度を高めブランド化を進める。 「大分の野菜畑豊後大野」の認知度は低い。	「大分の野菜畑豊後大野」の認知度を高めるため、令和4年度からPR促進の一環として「大分の野菜畑ぶんどおのホームページ」を一新し、PRに努めています。 また、豊後大野市ブランド認証品や認証事業者につきましては、特設ホームページ「ぶんど大野 大地の物語」への掲載やロゴマーク、テーブルクロス、暖簾、腰巻等を作成することで、豊後大野市産の農林水産物加工品を広くPRを行っています。また、大都市圏での物産品フェア等にも積極的に参加しPR活動を行っています。そのほか、ブランド認証事業者が中心となって出展・開催するブランド認証品フェア等も、大分市の商業施設や別府湾サービスエリア、大分空港ターミナル等で実施しており、市と認証事業者が連携して豊後大野市産の農産物加工品の販路拡大を図っているところであります。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
13	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,13「ブランド認証・特産品PR事業」について	安全安心農業推進事業とも関連するのですが、EU圏内で2018年にネオニコチノイド系の農薬が禁止されたり、除草剤で有名なグリホサート系薬品の部分使用を禁止する国が現れたり、食に対する安全意識の高まりは世界的潮流です。生産者の手間隙は承知の上で、是非高品質の有機農法を取り入れ、高い価値を持つブランドに育て上げてほしいです。	「みどりの食料システム戦略」においては、2050年度までに有機農業の取組面積の割合を25%に拡大するなどの目標も定められており、本市においても大分県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本計画（案）を作成する中で、有機農業推進方針を定めてまいりたいと考えております。
14	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,15「環境保全型農業直接支払交付金事業」について	前項との関連で、積極的な推進を希望します。	本事業につきましては、現在市内2団体が取り組みを実施していますが、「みどりの食料システム戦略」に沿った積極的な推進に努めてまいります。
15	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,13「ブランド認証・特産品PR事業」について	市内にある酒、焼酎蔵にも目を向けて。事業者の背後に米や麦の生産者もいる。	本年度の豊後大野市ブランド認証品募集において、酒造業者からも申請が出ており、近く審査会を開催する予定です。今後も、市報等により、広くブランド認証品を募集して、農産物等地域資源を活用したブランド認証品の増加を図ります。
16	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-1 取組内容No,17「中山間地域等直接支払交付金事業」No,18「中山間地域等直接支払推進事業」について	国が中心となって進めている事業かと思いますが、実情をよく知る担当課にあつては、生きた税金の使われ方となるよう努めてもらい、同時に、改善点等あれば地元選出国會議員を積極的に利用し、国に働きかけてもらいたいと思います。	交付金の使途を始めとする制度の運用については、地域の役員を対象とした説明会を開き周知しています。また、事業年度の終了後、速やかに実績報告書の提出を求め、帳簿等関係書類の審査を実施しています。その他、農地を適切に管理していただくため、現地確認を行い、結果を交付金に反映しています。今後も、本交付金が適切に使われていくよう指導や助言に努めます。改善点等の要望は、説明会・意見交換等、機会のある度に国及び県に伝えていきます。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
17	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-2 具体的な取組について	具体的な取組の中に「情報サービス業、インターネット付随サービス業の誘致」とあるが、豊後大野市はインターネット回線が「ひかり回線」ではなく「ADSL回線」である。ひかり回線はいつ頃くるのかご教授願いたい。	本市では、平成22年3月に市内全域に光ケーブル網整備に着手し、翌年6月に豊後大野市ケーブルテレビセンターを開局しています。それと同時に、光ケーブルを活用した光インターネットサービスも大分ケーブルテレコム(株)より提供されています。現在、NTTやソフトバンク等は市内での光ネットサービスは提供しておらず、今後の予定も不明ですが、上記により企業誘致に必要なインターネットインフラはすでに整備されている状況です。
18	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-2 取組内容No,2「企業誘致推進事業」について	県企業立地推進課と連絡調整とあるが、具体的にどのように企業立地を推進するのか(方法)。また、誘致企業に関して業種等を考えているのかご教授願いたい。	企業誘致においては、まず九州や大分県に進出意向のある企業情報が、最初に大分県企業立地推進課に入ります。当該企業が希望する敷地面積や事業に必要な水量を確保できるかどうか等によって候補となる市町村が決まりますので、本市に該当する土地等があれば県を通じて相手方企業に支援内容等も含めて伝えています。 市が新設又は増設を助成する業種については、豊後大野市企業立地促進条例において「日本標準産業分類」に掲げる製造業、情報サービス業等を規定しています。
19	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-2 取組内容No,2「企業誘致推進事業」について	企業誘致を行い、人口増に転じた場合の居住先の確保体制は？(空き家等)	居住先の確保については、誘致企業側の意向にもよりますが、社員寮等の建設についても本体と併せて立地企業助成金の算出対象となりますので、有効活用していただきます。(ただし、助成金の上限はあります。) また、特に移住者における居住先の確保については、市の空き家情報を積極的に活用していただけるよう、誘致企業と連携を図っていきます。
20	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-2 取組内容No,2「企業誘致推進事業」について	「大分の野菜畑豊後大野」のブランド化により、異業種法人等企業参入の推進。 県空空港の活用→付加価値の高い農産品の空輸。大分県内災害時の緊急支援拠点。ドローンビジネスの拠点。 千歳IC周辺への青果市場、物流拠点等の誘致、TSMC熊本進出に関連した事業所の誘致。	豊肥地区フライト集出荷促進協議会を中心として、豊後大野市産農産物のフライト出荷(年2回)の取組を行っています。県のアンテナショップである坐来大分(東京)へカボス、綿田米、甘太くん(高糖度かんしょ)、白ねぎ、なす、さといも等を空輸し、コース料理の食材として提供しています。引き続き、本事業に取り組み、豊後大野市産農産物のPRに努めてまいります。 また、「TSMC熊本進出に関連した事業所の誘致」等につきましては、中九州自動車道の延伸等も踏まえて大分県企業立地推進課との協議の中で話しておりますが、現時点では誘致に至っておりません。今後も県と連携を密にしながら、誘致に向けた取り組みを進めてまいります。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
21	①豊かなくらしとしごとを創る	基本的方向①-3 取組内容No,4「情報化推進事務事業」No,5「情報ネットワーク管理事業」No,6「基幹電算事務事業」について	独立行政法人情報処理推進機構のホームページには各種セキュリティについての記載があるが昨今のデジタル化に際してはそれらセキュリティに対する知見を職員間で共有したほうが良いと思います。	本市では、毎年、全職員を対象にEラーニングでのセキュリティ研修を実施しています。また、新採用職員研修として本市の情報ネットワークの仕組みやセキュリティ情報の取扱等の説明会も実施しています。情報処理推進機構等が発信するデジタル化に関するセキュリティへの脅威情報については、情報収集に努め、随時、職員に情報共有を行っています。
22	②豊かなひとを育む	基本的方向②-2 「結婚・妊娠・出産・子育て・教育環境の充実」全般を通して	岡山県の奈義町は、2019年に合計特殊出生率2.95を記録したそうです。報道によれば、同町は20年前の2002年から町の職員や議員定数を2割から3割程度削減して予算を捻出し、若者や子育て世代向けの施策を充実させてきたとのこと。国の予測をはるかに上回る勢いで出生数が減少している今、小手先の支援策は通用せず、抜本的な対策が求められます。	若者や子育て世代向けの施策の充実については、重要課題として捉えています。出会いから教育まで切れ目のない支援策を通じ、豊後大野市が住みよいまちとして認識いただけるよう今後もサービスの充実を図っていきます。特に地域で妊娠、出産、育児を支え合うことで、安心して産み育てられる環境づくりが重要と考えます。今後も子育て世代包括支援センター「きらきら」を中心に重点的に取り組んでいきます。
23	②豊かなひとを育む	基本的方向②-2 「結婚・妊娠・出産・子育て・教育環境の充実」について	子育て支援における具体策は？ (医療費の無償化年齢等)	子ども医療費助成事業は、県の補助事業で、小学校就学前の子どもの入院・通院・調剤・歯科と小中学生の入院が助成対象となっています。本市では、県の補助対象に加え、中学生までの入院時食事療養費と小中学生の通院・調剤・歯科を市単独で助成しています。 また、市独自事業として、育児に必要なおむつや粉ミルク、授乳関連用品等の購入に利用できる「子育て応援券」を第1子に2万円、第2子3万円、第3子4万円、第4子以降5万円を交付しており、育児に係る経済的負担の軽減を図っています。
24	②豊かなひとを育む	基本的方向②-2 取組内容No,1「結婚新生活支援事業」について	新規就農者新婚夫婦への特別支援。	結婚新生活支援事業については、令和4年度からは制度を拡充し、新婚夫婦双方の年齢が30歳未満の場合は、最大60万円の補助となっています。また、対象にはリフォーム代等も含まれており、新規就農新婚夫婦も含めた幅広い方にご利用いただける補助金となっています。 新規就農者新婚夫婦への特別支援については現在のところ考えておりませんが、今後も、幅広い方々に活用いただけるよう、制度の周知に努めてまいりたいと思います。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
25	②豊かなひとを育む	基本的方向②-2 取組内容No,1「結婚新生活支援事業」について	出産関連についても費用の全額補助等の積極的な支援が必要と考えます。	出産関連ではありませんが、現行の子育て関連補助として「おおいた子育てほっとクーポン」及び市独自事業である「ぶんごおおの子育て応援券」があります。おむつ関連用品や粉ミルク、ベビーケア用品の購入に使用でき、子育て家庭の経済的負担の軽減に寄与し、保護者からの評判もよく、一定の成果を上げていると思われます。
26	②豊かなひとを育む	基本的方向②-2 取組内容No,2「婚活支援事業」について	巷間ではマッチングアプリが隆盛を極める一方であり、もはや行政が出会いの場を提供する意義は無くなりつつあります。本事業は思い切って廃止し、子育ての分野にお金をまわすべきと思います。	本市では、行政が婚活支援を行うことで市民に安心感を与え、行政が取り組むことで他団体への意識啓発に繋がるのではないかと期待しています。 また、今後は自治体間の連携にも力を入れていきたいと考えています。広域的な機運の醸成につながれば、事業効果も上がるのではないかと期待しています。
27	②豊かなひとを育む	基本的方向②-2 取組内容No,7「家庭訪問型子育て支援事業委託事業」について	各地域の民生委員と連携していますか。	本事業は、妊婦や未就学児がいる家庭に、「ホームビジター」と呼ばれる研修を受けた子育て経験のあるボランティアが週1回2時間の訪問を4回程度行い、傾聴や協働（一緒に家事や育児を行う）等の活動をするもので、本市では、「ホームスタートやしの実」で実施しています。また、本事業をサポートする運営委員会には民生委員も委員として参加し連携を図っています。
28	②豊かなひとを育む	基本的方向②-2 取組内容No,41「三重総合高校の明日を拓く会補助事業」について	市の将来を担う子どもたちの教育は重要。地元定着を図るためにも高校の存続は不可欠。市内の教育機関（県立農業大学校、藤華医療専門学校など）との連携も検討を。	地元の教育機関の存続は、市教育行政の運営にとって重要なことと認識しています。 現在、三重総合高校では、高大連携「総合実習」により、県立農業大学校と連携して地域農業の実態や課題を知る学習の取組を行っています。今後は、「三重総合高校の明日を拓く会」を通じて公立以外の学校との連携や交流が出来ないか呼びかけをしていきたいと思ひます。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
29	②豊かなひとを育む	基本的方向②-3 取組内容No,2「高齢者世帯リフォーム支援事業」No,5「在宅高齢者住宅改造助成事業」について	介護保険や身体障害者手帳との関係は？（どの制度が優先されるのか）	高齢者の住宅改修等については、高齢者世帯リフォーム支援事業、在宅高齢者住宅改造助成事業、介護保険の「住宅改修」があり、相談があった場合、所得要件、対象工事箇所、個人負担の割合などを比較し、どの事業が対象になるか検討した上でお勧めしています。なお、高齢者世帯リフォーム支援事業、在宅高齢者住宅改造助成事業は、介護保険の「住宅改修」と併用ができます。 なお、障がい者の「住宅改修」と介護保険の「住宅改修」では、後者が優先となります。
30	②豊かなひとを育む	基本的方向②-3 取組内容No,4「緊急通報装置設置事業」について	ひとり暮らしの高齢者を、どのように把握していますか？ また、通報装置の貸与とありますが、無償ですか？ 同時に、特殊詐欺予防の観点から、不審な電話を遮断する装置の設置も検討してもらいたいと思います。	ひとり暮らしの高齢者に対して、訪問等による実態把握は行っていません。 緊急通報サービスの利用に必要な経費の一部として、利用者には月額1,498円を負担していただいています。 緊急通報装置には固定電話機の機能はありませんので、総務課が窓口である特殊詐欺等の被害防止機能付き電話機等の購入費の一部を補助する事業を利用するように勧めています。
31	②豊かなひとを育む	基本的方向②-3 取組内容No,6「はり、きゅう治療費助成事業」について	悪くは無い事業とは思いますが、是が非でも実施しなければならない事業とは思えません。 それよりも、減塩の徹底や口腔衛生への配慮など根拠がはっきりした健康対策に重点を置く方がよいと思います。	はり、きゅう治療費助成事業については、県内14市町村で実施されており、本市においても、高齢者の健康保持と福祉の向上に寄与するため、事業の継続が必要であると考えます。 減塩の徹底、口腔衛生については、管理栄養士、歯科衛生士、保健師による医療専門チームをつくり、サロン、カフェなど地区の健康教室にて、減塩、口腔の健康づくりの講話(本年度11月末現在、実施回数84回、参加人数1,346名)や個別相談を行っています。
32	②豊かなひとを育む	基本的方向②-3 取組内容No,7「コミュニティカフェ運営事業」/No,8「認知症カフェ運営事業委託事業」について	それぞれの地域の中心部で開設されていると思う。保育、教育機関(こども園、小学校)、子ども食堂などとの連携は？	それぞれ公共施設を利用して週1回開催しています。住民主体による自主運営のため取組内容は様々です。現在はコロナ禍で自粛していますが、地域の小学校やこども園との交流事業を行っています。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
33	②豊かなひとを育む	基本的方向②-3 取組内容No,10「生涯現役世代育成支援交付金事業」について	56歳以上65歳以下とあるが、対象世代は健康面で支障が出てくる世代でもあります。意欲だけではなく、十分な体力も求められる農業の分野にあって、本事業が有効かどうか疑わしいです。	本事業につきましては、農業経営に取り組む意欲のある退職世代の就農意欲の喚起及び、就農の定着並びに本市農業の発展と農村の活性化を図るため支援するものです。 近年の就農相談では中高年層の相談件数も増えてきております。ご指摘のとおり農業経営には体力が求められる側面もありますので、今後も退職世代に適した推奨品目、生産活動の支援や健康的で働きやすい条件整備を進め、関係機関や農産物直売所等と連携した取組みを進めてまいります。
34	②豊かなひとを育む	基本的方向②-4 取組内容No,1「関係人口創出事業」について	各種団体、たとえば文理大などと、柔軟に連携していくと更なる展望がひらけると思います。	施設開館後、大学のゼミや研修をはじめとした団体等から利用をいただいているところであり、今後は大学のみならず、商工会や金融機関、各種団体等と連携した関係機関連絡協議会の立ち上げを計画しており、効果的かつ発展的に事業を遂行していく予定です。
35	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	基本的方向③-1 取組内容No,2「ジオプロジェクト推進事業」について	案内看板の設置は、自分自身新たな発見があり、大変よかったです。	案内看板を設置する際は、設置場所のほか、デザインの統一性、視認性等を重視して作成、設置しております。今後もジオサイトへ案内がスムーズに行えるよう整備を進めてまいります。
36	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	基本的方向③-2「移住・定住の促進」 空き家関連の事業について	令和2年度の決算概要書兼事務事業評価シートによると、移住コーディネーターが1名配置されていたとの事ですが、現在はどうなっていますか。	令和3年度より、正職員を移住コーディネーターとして1名配置しています。令和4年度も継続し、移住者のニーズに応じたきめ細やかな移住相談対応や移住のサポート、移住後のフォローを行っています。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
37	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	基本的方向③-2「移住・定住の促進」 目標値について	目標値（定住住宅補助R7=100）に対しインキュベーションファームは1桁（3）。移住には仕事最大のハードル。実態はどのようなか？	目標移住者数100人に対し、令和3年度は96人でした。そのうちインキュベーションファーム受講生が3世帯7人を占めております。 令和2年度に実施した移住者へのアンケートでは、移住の際の不安や悩みについて、26%が仕事の関係と回答しており、移住希望者にとって「生活環境」・「資金面」に次いで関心の高い事項となっています。移住相談時には、県のUIJターン転職相談機関であるおおいた産業人財センターや県の資格取得・就職を一貫してサポートする事業を紹介するなど、移住時の転職に関する相談も受け付けており、引き続き、移住時の困りごとを包括的にサポートする体制を整えてまいります。
38	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	基本的方向③-3 「小規模集落の支援」 地域の支え合いについて	独居老人の孤立状況は？	10月末現在、住民基本台帳上の独居高齢者は4,341人となっています。 この中には施設入所者等も含まれており、実際の人数は把握できておりません。 しかし、地域で孤立しないように見守りが必要な高齢者には定期的に民生委員や自治委員、包括支援センターが訪問を行っています。
39	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	基本的方向③-3 「小規模集落の支援」 全般について	三重町の中心部ですら空き家が点在する現在、周辺部は人口減少も相まって更に厳しい状態になることが予想されます。行政サービスの提供も限度がある以上は、集落の集積化ということも検討していかなければならないと思います。	市では、65歳以上人口が50%を超えるなど高齢化が進んだ地域（小規模集落）での課題解決を目的に、単独の行政区ではなく、旧小学校区など地縁的にまとまっている複数の行政区を単位とした地域振興協議会の設立推進を中心に、地域活動を担っていく地域支援員等の育成や地域を支える人づくり等を通じた地域コミュニティづくり（再編）を推進しています。現在、市内には7つの協議会があり、今年度は3つの地域で新たに協議会を立ち上げる話し合いが行われています。今後も地域課題の解決に向け、地域と一緒に取組みを進めてまいります。
40	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	基本的方向③-3 取組内容No.3「小規模集落等支援補助事業」 について	補助金の申請団体5団体に対して採択が2団体とありますが、採択に至った理由を教えてください。	各申請団体からいただいた「事業計画書」の内容について、「計画性」、「発展性」、「緊急性」について確認を行い優先度の高い申請内容について採択を行っています。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
41	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	基本的方向③-3 取組内容No,4「地域づくり交付金事業」について	交付対象7団体は、交付金をもとにどのような活動を行なったか、教えてください。	「地域づくり交付金」とは、「協働によるまちづくり」を目指すため、市民が主体となった持続可能な事業を行うことを目的に、各協議会が地域の特性に合わせた活動を実施しています。具体的には、大学生との交流活動、介護サロン活動、スポーツレクリエーション、防災対策等となっています。近年はコロナ禍の影響もあり、当初計画していた事業実施が困難な状況を鑑み、通常対象外経費である備品購入や拠点施設の修理改修等を交付金対象事業としています。
42	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	基本的方向③-4 取組内容No,1「地域創生事業」について	縮小化社会にあっては、周辺自治体との連携は避けて通れない課題だと思います。積極的に推進していくべきだと思います。	大分都市広域圏では公共施設案内・予約システムの共同管理運営、新環境センター整備事業、サイクリングイベント事業、魅力発信イベント事業など様々な分野で連携を図っています。今後も広域圏の特徴を生かした、効果的で実効性のある取組を行っていきます。
43	③豊かな自然・地域を未来へつなげる	移住・定住 地域創生について	分譲住宅地の開発促進。 災害に強い安心安全のまちづくり。 定住促進。	現在、新たな分譲住宅地の開発の予定はありませんが、空き家バンク制度の充実を図り、移住希望者への相談・サポート体制を整え、市民や移住者が住み続けたいと思えるまちづくりに引き続き取り組みます。
44	その他全般事項		「豊後大野面白いぞ」という情報発信に期待。特に新しいメディア(SNS)中心の取り組みを。	本市では、公式ホームページに加え、Facebook、LINE、Twitter、Youtubeを活用しております。今後も、それぞれの特色を生かした情報発信ができるように工夫していきたいと考えています。

番号	基本目標	項目	ご意見・ご質問	回答・説明
45	その他全般事項		<p>関連で、最近の「面白い」はサウナ。民間主導の取り組みだが、行政としての関与は？アニメ（聖地巡礼）、カーレース、オルレなど、経済波及効果を計れるのか？</p>	<p>市といたしましては、令和3年度にパンフレットやノベルティの制作（地域資源活用促進事業 180万円）等を実施し、令和4年度には商品券や宿泊割引券事業、アウトドアサウナの購入補助（サウナのまち推進事業 530万円）を通じて「サウナのまち」を推進しております。経済波及効果につきましては、直接的な経済効果や二次的な波及効果について、標準的な算定方法に準拠すれば算定は可能です。</p>
46	その他全般事項		<p>学校給食において、豊後大野産食材のみを使った「豊後大野の日」を設けてみては？</p> <p>そうすることによって対外的にもPRできる。</p>	<p>給食で使用する食材の費用は保護者が納める給食費で賄われており、その調達にあっては毎月見積もり合わせをし購入しています。野菜については、同一価格であれば、市内産を優先するようにしています。給食で使用している市内産の食材としては、きゅうり、トマト、ピーマン、大根、小松菜、ねぎ、白菜、さといも、さつまいも、じゃがいも、ごぼう、しいたけなどがあります。また、毎月1回、「ふるさとメニュー」として、給食で使用した市内産の食材の紹介をしたり、県の定める11月19日の「おおいた食（ごはん）の日」の属する週の「おおいた食育ウィーク」に併せて、県内産の食材・食品の活用率が100%を目標とした給食を提供する取り組みをしているところです。今後も、より多くの市内産の食材の使用を心がけたいと思います。</p>